



あさひばみんなの防災フェスタ



8月10日（日）に、「あさひばみんなの防災フェスタ」を開催しました。防災のおはなしAでは、（一財）熊本市国際交流振興事業団の方を講師にむかえ、「誰も取り残さないために～災害時に役立つやさしい日本語～」を教えていただきました。近年、熊本に居住する外国人の方も増えています。意外にも、日本に居住する外国人の8割の方が日本語ができるそうです。

簡単な日本語（言い換え）の例 今朝⇒今日の朝
少し言い換えるだけで、相手に伝わるということに気づけば、誰もが暮らしやすい街になるのではないのでしょうか。



防災のおはなしBでは、カトリア保育園 西原園長と東区保健子ども課の保健師から「子どもを守るちから・じぶんを守るちから」と題して、お話しをしていただきました。

子ども用消防服の
試着もあったよ /



災害に備え、家庭で備えておくもの、災害が子どもにどのように影響するのかということをおはなしいただきました。東区保健子ども課では、家庭で備えるための防災術を動画にまとめています。ぜひ、ご家庭で視聴してみてください。

熊本市役所ホームページ
二次元コードを読み取って
アクセスしてください



あきつかフェ in 防災フェスタ

秋津校区社会福祉協議会が主催する子ども食堂「あきつかフェ」も、あさひばみんなの防災フェスタと同時開催。

地元の方からの食材提供もあり、美味しいカレーや副菜ができました。スタッフの皆さんは、前日と当日の早朝から準備をされていました。食事をした保護者の方からは、「普段野菜を食べない子が、浅漬けが美味しいと食べました！」と嬉しい声が。大勢で食事をするより美味しくなりますよね！





秋津2町内、秋津2-1町内が合同で開催する、「ぼうさい夏祭り」の看板も手作り。温かみがありますね。



桜木校区の納涼夏祭りでは、スガッシュさんが司会を担当。最後は、抽選会とじゃんけん大会で盛り上がりました！



握力が計測できる健康ブースも設置。誰が一番強いかな？



今年の夏も思い出っ



暑い日のかき氷は最高！



秋津1町内の夏祭りでは、射的や輪投げなど手作りのゲームでこども達が盛り上がりました。



地域のお祭りは、身近で特別なイベントです。こども達にとっても、夏休みの大切な思い出になったことでしょう。運営に携わられた皆さん、お疲れ様でした。

